

モントリオール大学

カナダ

国

モントリオール

都市

英語とフランス語の二刀流 モントリオール大学は授業が全てフランス語ですが、モントリオールには英語を話す人も多くいます。自分がどちらの言語を使うかによって相手も切り替えて話してくれるので、自分の意志次第でどちらも学ぶことができます。フランス語と英語両方を学びたい人にとっては最高の環境です。日本人が少ないのも魅力で今のところ日本人の知り合いが一人もいないので語学勉強としても最高の環境です。

独自の文化 モントリオールにはケベック独自のフランス語があります。フランスから来た友達によると笑ってしまう程アクセントが強い人もいます、面白いですね。授業ではノーマルのフランス語を学べるので安心して下さい。またフランスの影響を色濃く残した街並みも魅力です。Vieux-Port という場所はパリにきたかのように本当に綺麗です。昼と夜でも雰囲気は全く違うのでどちら時間帯にも行くことをオススメします。そして何よりモントリオールの人達は本当に親切でフレンドリーです。なにか困っていると話しかけてくれます



レベルが高く国際色豊かな大学 モントリオール大学は留学生が非常に多いです。多様性とはこのことを言うのだと初日は驚きました(笑) また授業も非常にレベルが高く、付いていくのが精一杯ですが周りの学生の積極性に影響を受けながら毎日楽しく生活を送っています。友達が案内してくれたのですが、大学のキャンパスが非常に広く、図書館も6階建てとビッグサイズです。23時まで開館しているため自習には最適です。そこで優しい友達にフランス語の練習を手伝ってもらっています